

科目名	職業指導 2				
英語科目		ナンバリング	(https://syllabus.kyoto-su.ac.jp/syllabus_search/#n) を参照		
開講期	秋学期	開講学部等	経営学部	配当年次	2 年次
教員名	松尾 俊明			単位数	2 単位

授業概要／Course outline

生徒が将来の進路を適切に選択し、自己実現が図れるための適切な指導・援助の在り方やその指導を修得する。
 生徒は高校を卒業するにあたり、進学するべきか就職するべきかで一つの人生の大きな転機を迎える。高校入学まで、進路の選択は偏差値の高さが一つの指標となってきた。しかし自分のこれからの生き方は偏差値という指標では図る事が出来ず、個々の生き方や人生観を確立しないと正しい選択が出来ず、今後の人生に覚悟も出来なくなる。
 進路指導の実務経験に基づく現場の話を織り込みながら、単に就職か進学かを選ぶのではなく、自分の職業観やライフワークをいかに築いていくかの示唆を与え、指導のアプローチを考えさせる。

授業形態、授業方法等／Course form・type

【授業形態】

対面授業

【授業方法】

講義

- ・アクティブ・ラーニング授業（形態：ディスカッション、ディベート／プレゼンテーション）
 各自のキャリアに関する概念や考え方についてディスカッションを行う。
 キャリアに関する探究についてプレゼンテーションを行う。
- ・ICTを活用した授業（形態：遠隔教育（ビデオ・オン・デマンド等））
 指定するWeb上の動画を視聴
- ・実務経験のある教員による授業
 高等学校（専門高校）での職業指導経験のある教員が、教科書では記述されていない具体的な指導事例を示しながら講義する。

授業内容・授業計画／Course description・plan

授業計画

第 1 回：職業指導に おける人権学習

第 2 回：就職活動の予備知識

第 3 回：就職活動の方法と対策

第1回～第3回

職業生活における権利・義務や責任及び職業に就く手続き・方法などを理解する。

第 4 回：カウンセリング理論

第 5 回：カウンセリング技法の理解

第 6 回：演習

第 7 回：コミュニケーションスキルの理解

第 8 回：演習

第4回～第8回

先生役と生徒役に分かれ実習を行う。生徒の個性を尊重しながら、自己の個性を発揮し様々な生徒とコミュニケーションを図る。リーダー・フォロアシップを発揮して相手の能力を引き出す。

第 9 回：日本の産業構造変化

第10回：職業構造変化の要因

★オンデマンドに代わるテーマ：職種についての研究 2

指定するWeb上の動画を視聴し、レポートの形式に基づいて、視聴した職種についてディスカッション出来る準備をする。視聴する日とレポートの提出については、指定した日から一週間以内とする。動画30分、レポート作成60分。

第11回：今後の労働力移動と職業能力の開発

第9回～第11回

産業・経済等の変化に伴う職業や仕事の変化のあらましを理解する。

第12回：職業指導と職業教育

第13回：演習

第14回：職業教育研究発表

第 1回：職業指導における人権学習

〔事前学習〕参考文献：配布プリントにより問題点を調べておくこと
(所要時間の目安：90分)

〔事後学習〕本講義の内容を理解し、まとめておくこと
(所要時間の目安：90分)

第 2回：就職活動の予備知識

〔事前学習〕参考文献：「キャリアデザイントレーニング」第9章を読み理解しておくこと
(所要時間の目安：90分)

〔事後学習〕本講義の内容を理解し、まとめておくこと
(所要時間の目安：90分)

第 3回：就職活動の方法と対策

〔事前学習〕参考文献：「キャリアデザイントレーニング」第10章、第11章を読み理解しておくこと
(所要時間の目安：90分)

〔事後学習〕本講義の内容を理解し、まとめておくこと
(所要時間の目安：90分)

第 4回：カウンセリング理論

〔事前学習〕参考文献：配布プリントにより問題点を調べておくこと
(所要時間の目安：90分)

〔事後学習〕本講義の内容を理解し、まとめておくこと
(所要時間の目安：90分)

第 5回：カウンセリング技法の理解

〔事前学習〕参考文献：配布プリントにより問題点を調べておくこと
(所要時間の目安：90分)

〔事後学習〕本講義の内容を理解し、まとめておくこと
(所要時間の目安：90分)

第 6回：演習

〔事前学習〕参考文献：配布プリントにより問題点を調べておくこと
(所要時間の目安：90分)

〔事後学習〕本講義の内容を理解し、まとめておくこと
(所要時間の目安：90分)

第 7回：コミュニケーションスキルの理解

〔事前学習〕参考文献：「キャリアデザイントレーニング」第12章を読み理解しておくこと
(所要時間の目安：90分)

〔事後学習〕本講義の内容を理解し、まとめておくこと
(所要時間の目安：90分)

第 8回：演習

〔事前学習〕参考文献：配布プリントにより問題点を調べておくこと
(所要時間の目安：90分)

〔事後学習〕本講義の内容を理解し、まとめておくこと
(所要時間の目安：90分)

第 9回：日本の産業構造変化

〔事前学習〕参考文献：配布プリントにより問題点を調べておくこと
(所要時間の目安：90分)

〔事後学習〕本講義の内容を理解し、まとめておくこと
(所要時間の目安：90分)

第10回：職業構造変化の要因

〔事前学習〕参考文献：配布プリントにより問題点を調べておくこと
(所要時間の目安：90分)

〔事後学習〕本講義の内容を理解し、まとめておくこと
(所要時間の目安：90分)

★オンデマンドに代わるテーマ：職種についての研究2

〔事前学修〕高校生に職種について説明するとしたら、どのようなアプローチですべきか事前に考え、ポイントを整理しておく。

〔事後学修〕動画の内容を踏まえ、レポートの形式にしたがって、説明を考える。動画30分、レポート作成60分。

第11回：今後の労働力移動と職業能力の開発

〔事前学習〕参考文献：配布プリントにより問題点を調べておくこと
(所要時間の目安：90分)

〔事後学習〕本講義の内容を理解し、まとめておくこと

(所要時間の目安：90分) 第12回：職業指導と職業教育 〔事前学習〕参考文献：「キャリア教育概説」第1章第1節～第4節を読み理解しておくこと (所要時間の目安：90分) 〔事後学習〕本講義の内容を理解し、まとめておくこと (所要時間の目安：90分) 第13回：演習 〔事前学習〕参考文献：「キャリア教育概説」第2章を読み理解しておくこと (所要時間の目安：90分) 〔事後学習〕本講義の内容を理解し、まとめておくこと (所要時間の目安：90分) 第14回：職業教育研究発表 〔事前学習〕職業学科における職業教育の整理、まとめを行い発表出来る様にしておくこと (所要時間の目安：90分) 〔事後学習〕授業全体のまとめを行い、振り返りを行うこと (所要時間の目安：90分) ※基本的に事前学習は各授業90分、事後学習も各授業90分間必要である。上記内容を確認して、しっかりと事前・事後学習を行うこと。	
授業の到達目標／Expected outcome	
職業指導の基礎理論を総括し、次に日本の産業構造及び職業構造について詳述する。 職業指導を通して、キャリアカウンセリングの目的・課題・理論・展開方法・技法などを理解し、種々の能力開発の理論と実践スキルを習得し、高校教師として基礎的指導能力を習熟する。	
身につく資質・能力／Competencies to be attained	
・ 思考力 ・ 幅広い教養 ・ 主体性	専門知識・専門技能 【経営学部 マネジメント学科】 ・ 戦略と組織の基本知識 ・ 基礎的なマネジメント力 ・ マーケティングとイノベーションの基礎知識 ・ アカウンタビリティとガバナンスの基礎知識
履修上の注意／Special notes, cautions	
平常点は発言や、積極的な参加姿勢を評価するので留意すること	
評価方法／Evaluation	
レポート40%、平常点60%（授業中に行う学習作業での提出物、意見発表、参加度）で評価し 60点以上の者に単位を与える。	
教 材／Text and materials	
教科書：「キャリアデザイントレーニング 第2版」（晃洋書房）稲本恵子編著 他にプリント配布、各自ノート持参 参考書等：「キャリア教育概説」（東洋館出版社）日本キャリア教育学会編 日本経済新聞、日経ビジネス	
質問や相談の方法／Instructor contact	
講義後直接	